2026 年 7 月 2 日 Ver.5

情報公開文書

京都大学で実施している「認知レジリエンスと脳構造の関連における調査研究（京都大学医の倫理委員会承認番号：R4772」において取得したデータを本研究に利用させていただくことにあたり、本研究における情報を本情報公開文書にて公開します。

1. 研究の名称

顎口腔機能の経時的変化に関連する要因の分析

2. 倫理審査と許可

京都大学大学院医学研究科・医学部及び医学部附属病院 医の倫理委員会の審査を受け、研究機関の長の許可を受けて実施しています。

3. 研究機関の名称・研究責任者の氏名

1) 研究代表機関

京都大学　人と社会の未来研究院

研究責任者：中井隆介

2) 共同研究機関

共同研究機関①：神戸大学

研究責任者：柳澤邦昭

共同研究機関②：大阪総合保育大学

研究責任者：浅野考平

共同研究機関③：若狭町国民健康三方診療所（歯科）

研究責任者：久津木学

4. 研究の目的・意義

健康寿命の延伸のために、摂食が果たす役割は大きいと考えられています。口の開閉口時の障害や食べ物等を噛む際の痛み等で、満足に食事ができない状況では栄養が取得できず、筋肉が衰え運動機能が低下することは明らかであり、顎口腔機能を正常な状態で長年維持することは重要なことです。この研究の目的は、MRI や質問紙のデータから、顎口腔機能の時間的な変化に影響を及ぼす要因を明らかにすることです。今回の研究から、顎周辺の構造・機能、脳の構造・機能や質問紙を総合的に分析することで、それぞれの関係性が評価できます。またそこから、顎口腔機能低下の機序に関する知見が増え、リハビリ法やトレーニング法開発に寄与できたり、有用なリハビリのためのシステム開発に繋がる可能性があります。

5. **研究実施期間**

本研究は、研究機関の長の実施許可日から 2031 年 3 月 31 日まで実施します。

6. **対象となる試料・情報**

京都大学で実施された研究課題で取得した情報を本研究で取得した情報と統合し解析するために、個人を特定できない状態で以下の項目の情報の提供を受けます。

施設名：京都大学

研究課題名①：認知レジリエンスと脳構造の関連における調査研究

登録期間：2025 年 2 月 1 日～2026 年 3 月 31 日

項目：基本情報、総合機能、認知機能、身体機能、MRI データ

7. **利用を開始する予定日**

「認知レジリエンスと脳構造の関連における調査研究」の研究責任者の実施許可日以降に提供していただきます。

8. **試料・情報の管理について責任を有する者**

本研究では研究責任者がデータの管理について責任を負います。

京都大学　人と社会の未来研究院

特定教授　中井隆介

9. **試料・情報の利用に関するお問い合わせについて**

データの本研究への利用にご協力していただけない場合は、解析対象から削除いたしますので以下の問い合わせ先までお知らせください。また、利用に関してご質問がある場合も下記までご連絡をお願いいたします。

10. **研究に関する資料の閲覧について**

ご本人の希望により、他の研究対象者の方の個人情報保護や研究の独創性の確保などに差し障りのない範囲内で、本研究の計画や方法についての資料を見ることができます。研究責任者に問い合わせていただきますようお願いします。

11. **研究資金・利益相反について**

研究資金は、以下の研究資金によりまかなわれます。なお、株式会社エイジェック、中央サトー株式会社、株式会社サイ、株式会社想彩に被験者リクルート業務の提供を受けます。本研究の計画・実施・報告・取得するデータ及び解析と結果の解釈に影響を及ぼすような利益の衝突はありませ

ん。また、利益相反について京都大学利益相反ポリシー、京都大学利益相反マネジメント規程に従い、京都大学臨床研究利益相反審査委員会において適切に審査しています。

・日本学術振興会　科学研究費助成事業　基盤研究(B) 24K02782
・京都大学　教員活動経費（中井隆介）

12. 本研究に関する問い合わせ先

＜研究代表機関＞

京都大学　人と社会の未来研究院
担当者：中井隆介
住所：京都府京都市左京区吉田下阿達町 46
TEL：075-366-7204

＜京都大学の苦情等の相談窓口＞

京都大学 人と社会の未来研究院 事務室
住所：京都府京都市左京区吉田下阿達町 46
TEL：075-753-9678